

困った時は日本共産党の伏見生活相談所へ（毎週月水金 午前10時～午後5時）TEL.621-6717

日本共産党
京都市会議員
9月決算市会報告

やまね智史 とも ふみ

URL <http://yamane-tomofumi.jp/>
E-mail channel9mail@gmail.com
Facebook やまね智史
Twitter @yamanetomofumi



ブラック企業も原発もゼロへ！

京都市長・副市長と直接対決！「市長総括質疑」に立ちました！



ブラック企業・ブラックバイト根絶へ 京都市の取り組みが一歩前進！

LDA京都（生きやすい京都をつくる全世代行動）のみなさんによる大学門前や駅前でのブラックバイト実態調査、共産党の粘り強い論戦のなかで、市長も「ブラック企業根絶」を宣言。「ブラックバイト相談窓口の設置」「大学と連携したアンケート調査」「学生アルバイトの多い業界への働きかけ」など新たな動きが始まっています。引き続き声をあげていきましょう！

147万市民の命守る立場で、今こそ「原発ゼロ」へ政治決断を！

原発が動かないもとでも電力不足は起こっていません。「147万市民を守る立場から再稼働に反対を」とあらためて迫りましたが、副市長は「世界最高水準の新規制基準で安全性を確保」と従来の答弁をくり返すだけ。しかし「世界最高水準」でゴーサインが出たはずの高浜原発で汚染水漏れや原子炉緊急停止などの重大事態が起きました。エネルギー政策に関わる市環境政策局は「安全より経済優先の立場ではない」「CO₂削減のために再稼働させる立場ではない」「コストもかかるので脱原発」「原発が動かない状況は京都市のスタンスとも合っている」とも答弁しています。もはや原発再稼働は京都市の進む道とも相容れません。今こそ「原発ゼロ」への政治決断を！



「給付制奨学金」を
国に求める意見書が
採択されました！

若者・学生のみなさんの声と運動が
議会を動かしました。京都市独自の給
付制奨学金はまだ実現していませんが、
議会として大切な意思表示です！



くらし最優先の市政へ！ 市民のみなさんと力を合わせがんばります！

「ゴミ袋代値下げ」「展望台建設中止」を！



京都市のゴミ袋は45円1枚で45円。もっと値段の安い自治体、そもそも有料でない自治体もあるのになぜ？伏見区のみなさんから提出された「ゴミ袋代の値下げを求める請願」。これまで市は「値下げするとゴミが増える」とくり返していましたが、その「理由」を聞くと、「明確な根拠はない」と驚くべき答弁。そんないい加減な話で毎年17億～19億もの市民負担が発生している？あらためて高すぎるゴミ袋代の値下げを求めました。横大路のクリーンセンターへの展望台建設(2億5千万円)もムダづかいであり中止すべきです。

美術館は市長のものでも
企業のものでもない！



京都市美術館は市民の浄財で建設され、所蔵品の8割は市民や芸術家からの寄贈品。目先のお金欲しさに美術館の名前を企業に売却するなど「市民と歴史への冒涜」です。日本共産党は市民、芸術関係者のみなさんと力を合わせ、「京都市美術館へのネーミングライツ」撤回を求めて引き続きがんばります！

障がい者スポーツ、市民スポーツの支援強化へ、 文化・スポーツ予算の増額を！

「市の地域体育館を障がい者スポーツでも使わせてほしい」「京都市障害者教養文化・体育会館の体育室にエアコンがなく困っている」「伏見の横大路運動公園は水はけが悪く草も伸び放題。トイレも古くて汚くて使えない。体育館のトレーニングルームは30年前のマシンがそのまま」「公園がほったらかしにされている」などなど、市民のみなさんから京都市のスポーツ施設や公園整備について切実な声が寄せられています。「くらし最優先の政治をつくる」「誰もがスポーツを楽しめる社会をつくる」ことが私の活動の原点です。現場にくり返し足を運び、市民のみなさんの思いをぶつけ、京都市政を動かします！



京都市障害者スポーツセンター
(左京区)を訪問。電動車椅子サッカーリー関係者のみなさんからご要望をお聞きしました。



ご意見・ご要望をお聞かせください

京都市美術館ネーミングライツは撤回を！